



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月6日

上場会社名 矢作建設工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 1870 URL http://www.yahagi.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤本 和久
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 川口 亮 TEL 052-935-2348
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日 配当支払開始予定日 平成25年11月28日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	37,873	32.2	2,932	121.7	2,833	161.7	1,592	175.4
25年3月期第2四半期	28,656	△6.9	1,323	△56.4	1,082	△61.3	578	△64.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,725百万円 (248.6%) 25年3月期第2四半期 494百万円 (△68.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	36.69	—
25年3月期第2四半期	13.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	88,699	30,631	34.5
25年3月期	86,283	29,166	33.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 30,625百万円 25年3月期 29,160百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
26年3月期	—	7.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	16.5	6,000	132.4	5,500	157.8	3,000	153.3	69.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	44,607,457株	25年3月期	44,607,457株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,203,664株	25年3月期	1,203,649株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	43,403,798株	25年3月期2Q	43,403,822株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
受注及び販売の状況（連結）	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、輸出の着実な持ち直し傾向が続く中、生産に緩やかな増加の動きが見られ、企業業績の改善を背景に設備投資も増加基調に転じたことから、総じて好調裡に推移しました。

建設業界におきましては、住宅及び公共投資が引き続き堅調に推移し、景況感に改善の動きが見られるものの、民間設備投資の増加ペースは緩やかであり、震災復旧・復興需要や緊急経済対策等の影響から労務費・資材コストは上昇傾向にあるなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が37,873百万円（前年同四半期比32.2%増）、営業利益が2,932百万円（前年同四半期比121.7%増）、経常利益が2,833百万円（前年同四半期比161.7%増）、四半期純利益が1,592百万円（前年同四半期比175.4%増）となりました。

売上高の区分につきましては、完成工事高が34,104百万円（前年同四半期比37.8%増）、その内訳は一般建築工事が16,874百万円（前年同四半期比97.4%増）、耐震補強工事が9,570百万円（前年同四半期比5.6%減）、土木工事が7,659百万円（前年同四半期比26.3%増）となりました。また、不動産の売買・賃貸事業、建設用資機材賃貸・販売事業、ゴルフ場経営事業等を内訳とする兼業事業売上高が3,768百万円（前年同四半期比3.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産の残高は、受取手形・完成工事未収入金等の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,415百万円増加の88,699百万円となりました。

負債の残高は、工事未払金の増加等により、前連結会計年度末に比べ950百万円増加の58,067百万円となりました。

純資産の残高は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ1,464百万円増加の30,631百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、11,162百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は168百万円（前年同四半期は5,002百万円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前純利益を計上する一方で、民間建築工事の進捗に伴い売上債権が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により得られた資金は31百万円（前年同四半期は156百万円の資金の使用）となりました。これは主に固定資産の売却に伴う収入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は742百万円（前年同四半期比3,373百万円減）となりました。これは主に借入金に係る返済額が調達額を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月28日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想につきましては、変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,587	11,707
受取手形・完成工事未収入金等	13,933	16,608
未成工事支出金	5,736	5,557
販売用不動産	21,091	21,652
商品及び製品	7	10
材料貯蔵品	275	229
繰延税金資産	530	757
その他	669	935
貸倒引当金	△31	△31
流動資産合計	54,800	57,428
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	20,208	20,252
機械、運搬具及び工具器具備品	2,406	2,421
土地	15,623	15,497
リース資産	37	46
建設仮勘定	—	22
減価償却累計額	△11,964	△12,306
有形固定資産合計	26,310	25,934
無形固定資産		
投資その他の資産	299	284
投資有価証券	2,531	2,765
繰延税金資産	918	890
その他	1,559	1,540
貸倒引当金	△182	△181
投資その他の資産合計	4,827	5,015
固定資産合計	31,438	31,234
繰延資産		
社債発行費	44	35
繰延資産合計	44	35
資産合計	86,283	88,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	13,400	14,347
短期借入金	11,041	10,138
1年内償還予定の社債	140	140
未払法人税等	248	1,487
未成工事受入金	4,911	4,492
完成工事補償引当金	189	190
工事損失引当金	—	0
役員賞与引当金	43	24
その他	2,552	2,246
流動負債合計	32,526	33,066
固定負債		
社債	4,140	4,070
長期借入金	13,250	13,746
退職給付引当金	2,850	2,971
役員退職慰労引当金	463	415
資産除去債務	92	93
再評価に係る繰延税金負債	300	272
その他	3,492	3,433
固定負債合計	24,590	25,001
負債合計	57,117	58,067
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,808	6,808
資本剰余金	7,244	7,244
利益剰余金	21,821	23,205
自己株式	△575	△575
株主資本合計	35,298	36,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	491	624
土地再評価差額金	△6,629	△6,681
その他の包括利益累計額合計	△6,137	△6,057
少数株主持分	5	5
純資産合計	29,166	30,631
負債純資産合計	86,283	88,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高		
完成工事高	24,753	34,104
兼業事業売上高	3,902	3,768
売上高合計	28,656	37,873
売上原価		
完成工事原価	20,162	28,232
兼業事業売上原価	2,872	2,681
売上原価合計	23,035	30,913
売上総利益		
完成工事総利益	4,590	5,872
兼業事業総利益	1,030	1,087
売上総利益合計	5,621	6,959
販売費及び一般管理費	4,297	4,026
営業利益	1,323	2,932
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	27	41
その他	52	57
営業外収益合計	82	101
営業外費用		
支払利息	233	183
その他	89	17
営業外費用合計	322	200
経常利益	1,082	2,833
特別利益		
固定資産売却益	1	44
受取保険金	100	—
特別利益合計	101	44
特別損失		
役員退職慰労金	196	3
その他	56	4
特別損失合計	253	7
税金等調整前四半期純利益	930	2,870
法人税、住民税及び事業税	291	1,579
法人税等調整額	60	△302
法人税等合計	352	1,277
少数株主損益調整前四半期純利益	578	1,592
少数株主損失(△)	△0	△0
四半期純利益	578	1,592

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	578	1,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△83	132
その他の包括利益合計	△83	132
四半期包括利益	494	1,725
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	494	1,725
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	930	2,870
減価償却費	416	384
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△0
受取利息及び受取配当金	△29	△43
支払利息	233	183
売上債権の増減額(△は増加)	4,956	△2,660
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,805	△339
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,514	947
未成工事受入金の増減額(△は減少)	1,502	△419
その他	801	△606
小計	5,485	316
利息及び配当金の受取額	28	43
利息の支払額	△228	△181
法人税等の支払額	△283	△346
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,002	△168
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	29	175
有形及び無形固定資産の取得による支出	△299	△108
その他	112	△35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156	31
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350	1,000
短期借入金の返済による支出	△5,600	△250
長期借入れによる収入	2,500	1,300
長期借入金の返済による支出	△988	△2,457
自己株式の純増減額(△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△303	△260
その他	△74	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,116	△742
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	730	△879
現金及び現金同等物の期首残高	11,161	12,042
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,892	11,162

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	18,831	6,132	3,691	28,656	—	28,656
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,521	69	170	3,761	△3,761	—
計	22,352	6,202	3,862	32,417	△3,761	28,656
セグメント利益	2,220	374	246	2,841	△1,518	1,323

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,518百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,419百万円及びセグメント間取引消去△99百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	建築 セグメント	土木 セグメント	不動産 セグメント	計	調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書 計上額(注) 2
売上高						
外部顧客への売上高	26,671	7,755	3,445	37,873	—	37,873
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,656	5	196	3,859	△3,859	—
計	30,328	7,761	3,642	41,732	△3,859	37,873
セグメント利益	3,591	691	436	4,719	△1,786	2,932

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,786百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,420百万円及びセグメント間取引消去△366百万円を含んでおります。

全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

受注及び販売の状況(連結)

(1) 受注高

(単位:百万円)

区分			前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	27	469	442	—
		民間	12,745	25,978	13,233	103.8
		計	12,772	26,448	13,675	107.1
	土木	官庁	1,990	4,347	2,356	118.4
		民間	4,941	4,369	△571	△11.6
		計	6,931	8,716	1,784	25.8
		官庁	2,018	4,817	2,798	138.7
		民間	17,686	30,347	12,661	71.6
		合計	19,704	35,164	15,460	78.5

(2) 売上高

(単位:百万円)

区分			前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	26	0	△26	△98.7
		民間	18,661	26,444	7,783	41.7
		計	18,687	26,445	7,757	41.5
	土木	官庁	1,026	1,542	516	50.3
		民間	5,039	6,116	1,077	21.4
		計	6,065	7,659	1,593	26.3
		官庁	1,052	1,543	490	46.6
		民間	23,701	32,561	8,860	37.4
		合計	24,753	34,104	9,351	37.8
	兼業			3,902	3,768	△133
合計			28,656	37,873	9,217	32.2

(3) 次期繰越高

(単位:百万円)

区分			前第2四半期連結会計期間末 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成25年9月30日)	比較増減	
					金額	率(%)
工事	建築	官庁	1	469	468	—
		民間	33,910	36,603	2,692	7.9
		計	33,912	37,072	3,160	9.3
	土木	官庁	2,299	5,007	2,708	117.8
		民間	6,834	5,148	△1,685	△24.7
		計	9,134	10,156	1,022	11.2
		官庁	2,300	5,477	3,176	138.0
		民間	40,745	41,752	1,006	2.5
		合計	43,046	47,229	4,183	9.7